

令和2年度大学教育再生戦略推進費 大学による地方創生人材教育プログラム構築事業 計画調書

[基本情報]

1. 事業責任大学	信州大学							
2. 機関番号	申請 大学	13601						
3. 事業者 (大学等の設置者)	ふりがな (氏名)	はまだ くひろ 濱田 州博	(所属・職名) 国立大学法人信州大学・学長					
4. 申請者 (大学の学長)	ふりがな (氏名)	はまだ くひろ 濱田 州博	(所属・職名) 信州大学・学長					
5. 事業責任者	ふりがな (氏名)	ひらの よしなお 平野 吉直	信州大学・理事(教務、学生、入学 (所属・職名) 試験、附属学校担当)・副学長					
6. 事業名	地域基幹産業を再定義・創新する人材創出プログラム「ENGINE」							
7. 対象地域と テーマ	対象地域:長野県, 富山県, 石川県 テーマ:移動・交流・体験を再定義し、新たな観光・生活産業を創出する人材育成							
8. 事業のキー ワード	①広域連携型地方創生 ②モビリティ・エンゲージド産業の創新 ③ ハート・ドリブン&データ・オリエンテッドな思考力 ④リカレントによる地 域企業の魅力・経営力強化 ⑤人材循環エコシステム(ビジネスモデル)構築					幹事校	○	
9. 事業のポイント(400字以内) (398.5文字)	<p>本事業は、人口減少やPostCOVID19社会を見据えて「移動・交流・体験」価値を再定義し、観光や生活の基盤となる新しいモビリティや施設活用、食や健康産業の未来を拓く人材を育成する。広域的な産学官連携プラットフォーム「円陣」を構築し、信州大学・富山大学・金沢大学の教育資源と産学連携を融合したサーティフィケーション・プログラムを構築する。具体的には、1)ハート・ドリブンかつデータ・オリエンテッドな問題分析能力を育成し、2)鉄道や高速道路などリアルな地域施設とオンライン環境を融合利用するキャリアイベントの企画・実施を通じて、3)挑戦的な事業に取り組む地域企業でのPBL型インターンシップを実施する。また、長野県や石川県で開始している地域企業の経営力や魅力を高めるリカレント型人材定着事業や留学生の地域定着事業等とも連携し、協力企業や人材の定着先を拡充することで、人材育成と地域企業強化による地方創生の好循環を創出する。</p>							
10. 学生・ 教職員数	学生数				教職員数(R2.5.1)			
		入学定員 (令和2年度)	全学生数 (R2.5.1)	収容定員 (令和2年度)	定員充足率 (R2.5.1)	教員数	職員数	合計
	学部	2,060 人	8,864 人	8,336 人	106.3%	1,027 人	1,531 人	2,558 人
	大学院	768 人	1,935 人	1,685 人	114.8%			
合計	2,828 人	10,799 人	10,021 人	107.8%				
11. 学部・ 研究科等名	学部等数	8			研究科等数	5		
	(学部等名) 人文学部、教育学部、経法学部、理学部、医学部、工学部、農学部、繊維学部 (研究科等名) 総合人文社会科学研究科、教育学研究科、総合理工学研究科、医学系研究科、総合医理工学研究科							

12. 学校教育法施行規則第172条の2第3項において「公表するものとする」とされた教育研究活動の状況について、公表しているHPのURL
https://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/disclosure/education/

13. 事業経費(単位:千円) ※千円未満は切り捨て						
年度(令和)	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	合計
事業規模						
内訳	補助金申請額					
	大学負担額					

※1. 文部科学省や他省庁が実施する他の補助金(公募要領P. 9の2. (11)参照)は「大学負担額」に計上しないこと。
 ※2. 国立大学における運営費交付金、公立大学における運営費交付金等、私立大学の私立大学経常費補助金等は「大学負担額」に計上しないこと。
 ※3. 事業申請書中、他の補助金事業の取組は「申請書等の作成・提出方法」において示しているとおり、別の色で記載すること。ただし、事業経費欄には含めないこと。

14. 事業協働機関	(参加大学、短期大学、高等専門学校) 富山大学, 金沢大学
	(参加自治体) 長野県, 富山県, 石川県
	(参加企業) ①(株)タッチポイント(大学ジャーナルオンライン)、②(株)リンクアンドモチベーション、 ③合同会社RBX、④信州100年企業創出PRJTコンソーシアム(代表:特定非営利団体SCOP、(株)松本山雅、信州大学)
	(その他) 長野県経営者協会、長野県中小企業家同友会、北陸経済連合会

15. 事業の一部を協力する大学	・高等教育コンソーシアム信州 ・大学コンソーシアム富山 ・大学コンソーシアム石川 ・暨南国際大学(※台湾/信州大学とのMoU締結校)
------------------	---

16. 事業事務総括者部課の連絡先 ※採択結果の通知、ヒアリング等の事務連絡先となります。				
部課名			所在地	
責任者	ふりがな (氏名)		(所属・職名)	
担当者	ふりがな (氏名)		(所属・職名)	
	電話番号		緊急連絡先	
	e-mail(主)		e-mail(副)	

※原則として、当該機関事務局の担当部課とし、責任者は課長相当職、担当者は係長相当職とします。
 e-mail(主)については、できる限り係や課などで共有できるグループメールとし、必ず(副)にも別のアドレスを記入してください。

(事業責任大学名:信州大学)